

会津通園訓練センターたんぼぼ園 支援プログラム

| | | |
|----------------------|---|---|
| 営業時間 | 8時30分から17時15分 サービス提供時間（児童発達支援：9:30～13:30 放課後等デイサービス：13:30～17:30） | |
| 法人理念 | <p>本会は、地域福祉の推進を図ることを目的とする団体として、社会的責任を認識し、児童を社会の一員として尊重し、より良い環境の中で健全な心身の発達ができるよう努めます。また、地域のすべての子育て家庭を専門的知識と技術をもって支援するとともに、地域全体の福祉の向上に努めます。</p> | |
| 支援方針 | <p>指定通所支援事業は、利用者が生活能力の向上のために必要な支援を行い、社会との交流を図ることができるよう身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な支援を行うものとします。</p> | |
| 支援内容 | | |
| | I | II |
| 事業別 | 児童発達支援 | 放課後等デイサービス |
| 本人支援 | 健康・生活 | 健康状態の維持・改善、生活リズムや生活習慣の形成、基本的な生活スキルの獲得。 |
| | | <p>定期的なご利用、日課・活動により生活習慣を形成するお手伝いをします。またお子さんの興味・関心に合わせた教材や活動を準備しその中で発達を促す関わりをいたします。</p> <p>家庭や学校等と健康面の情報共有を図ります。着脱衣・排泄等ADLの向上、生活習慣の形成を促します。</p> |
| | 運動・感覚 | さまざまな身体の感覚や感触を刺激し、運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感などの発達を促します。 |
| | | <p>広い空間や運動遊具を活用し思い切り身体を動かす機会、着席して手先を使う活動を行う機会等を設けます。静と動、強と弱、オンとオフ等自身の身体を上手に使うための経験を増やします。</p> <p>広い空間や運動遊具を活用し思い切り身体を動かす機会、着席して手先を使う活動を行う機会等を設けます。静と動、強と弱、オンとオフ等自身の身体を上手に使うための経験を増やします。</p> |
| | 認知・行動 | 対象や外部環境の適切な認知と行動の習得。概念形成を促し、適切な距離や行動の習得を支援します。 |
| | | <p>遊びの中で外部環境の認知を深め空間や物の概念形成を促し、適切な距離や行動の習得を支援します。</p> <p>遊び・学習の中で数や形、長さ、大きさ、時間等の概念を学びます。静と動とメリハリを持って活動できるように各児の特性に配慮した環境を設定します。</p> |
| | 言語コミュニケーション | 要求、模倣、注目、追視など、円滑なコミュニケーションスキルの獲得を促します。 |
| | | <p>要求、模倣、注目、追視など、円滑なコミュニケーションスキルの獲得を促します。</p> <p>自分のしたいこと、手伝って欲しいことを他者に伝えるために各児の特性に配慮しながらスキル獲得を促します。</p> |
| | 人間関係・社会性 | 順番や役割、ルール、感情のコントロールなど社会生活に適応するために、必要なスキルの獲得を支援します。 |
| | | <p>順番や役割、ルール、感情のコントロールなど社会生活に適応するために、必要なスキルの獲得を支援します。</p> <p>集団遊びや他者との関わりを通して順番やルールを守る等の社会的スキルを身に付ける機会を作ります。</p> |
| 地域支援・地域連携（地域交流・園外活動） | <p>日頃より各通所支援事業所等と情報共有する等連携を図っている。地域全体の連携・交流を進めるため「会津つながりステーション〜カフェたんぼぼ」の定期的開催。自立支援協議会との協同、家族や事業所等へ広く相談窓口を開いている。当該法人の特性を活かし地域のボランティアの参画。</p> | |
| 移行支援 | <p>就園・就学・就労など次ステージに向けたトレーニングや体験の機会を設け、必要な知識やスキルを習得する。関係機関との情報共有を行いスムーズに移行できるようにサポートを行います。</p> | |
| 家族支援 | <p>家族のレスパイト、悩み相談 タイムケア・日中一時支援事業及びたんぼぼ園独自早朝支援 期休暇中におけるたんぼぼ園独自サポート事業の実施（会津若松市社会福祉協議会独自事業）</p> | 長 |
| 職員の質の向上 | <p>内部研修を職員会議に取り入れて行っている。ヒヤリ、事故の際当日内にリスクマネジメント（現場検証）の徹底を行っています。</p> | |
| 主な行事等 | <p>季節行事、誕生会・身体測定・避難訓練（月1回）</p> | |